

柿生中学校カルチャーセミナー  
柿生周辺の古墳とその時代を探る

平成 22 年(2010)4 月 28 日(水) 午後 6 時より

場所・柿生中学校視聴覚室

講師・村田 文夫(日本考古学協会員)

1. 古墳時代までの歴史の歩み

2. 柿生中学校生徒と川瀬健一先生の足跡

柿生周辺の横穴墓の分布を調べあげる

3. 柿生周辺の古墳を考える

下麻生古墳群の調査

早野横穴墓と線刻壁画の調査

町田市西谷戸横穴墓と線刻壁画の調査

王禅寺白山横穴墓と線刻壁画の調査

下麻生仲村横穴墓と線刻文字の調査

(古代史余話) 麻生か麻苧か

川瀬健一先生の横顔 (柿生中学校教諭から西高津中学校に異動)

柿生中学校には、クラブ活動として「歴史研究部」があった。しかし、休部状態であったという。

昭和 52 年 12 月、麻生台団地の西側崖から工事中に穴が開いた。それを見た生徒が、文化財と直感し、先生に報告、教育委員会に連絡されて発掘調査がされる。これを機会に、昭和 53 年 4 月、「考古学研究部」として再出発することになった。顧問が川瀬健一先生。

活動の成果 (1) 谷本川流域の横穴墓群の分布調査を徹底的におこない、その成果をレポートにまとめた。これは谷本川流域の古墳文化の理解に大きく寄与した。  
(2) 機関誌の発行 『あしあと』 1 ~ 3 号(昭和 61 年~平成 2 年)  
王禅寺伝説 柿生不動 龜井城等の調査と研究の成果を発表する。

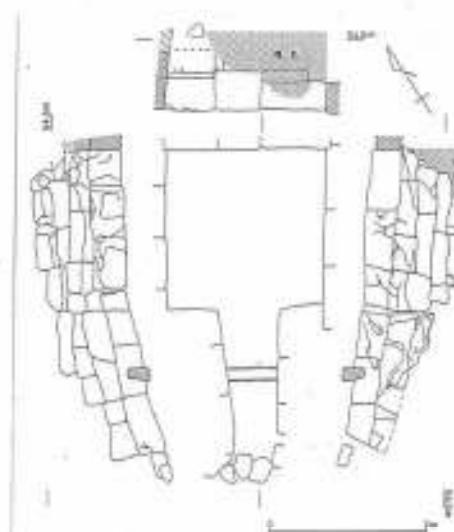
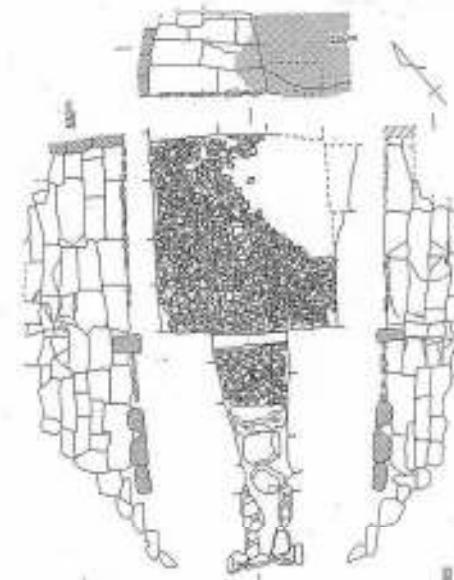
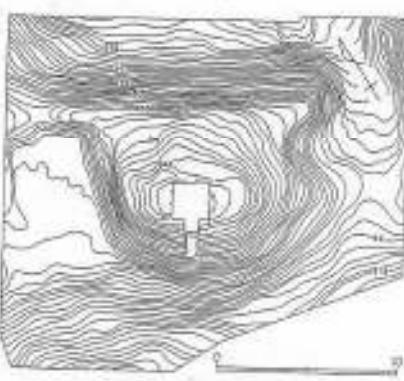
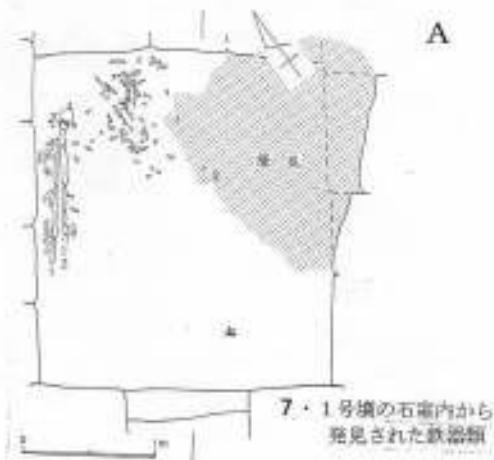
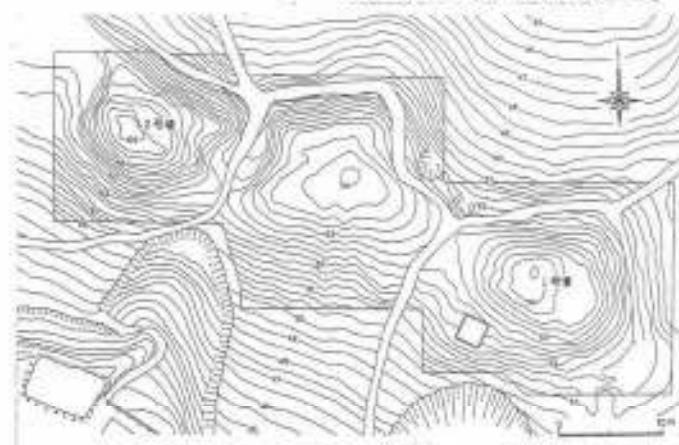
|    |       |
|----|-------|
| 1  | 古墳古跡群 |
| 2  | 田     |
| 3  | 山河谷   |
| 4  | 丘陵    |
| 5  | 河川    |
| 6  | 森林    |
| 7  | 林     |
| 8  | 水     |
| 9  | 道路    |
| 10 | 橋     |
| 11 | 河川    |
| 12 | 山     |
| 13 | 山下    |
| 14 | 山腰    |
| 15 | 山頂    |
| 16 | 山頂付近  |
| 17 | 山頂付近  |
| 18 | 山頂付近  |
| 19 | 山頂付近  |
| 20 | 山頂付近  |
| 21 | 山頂付近  |
| 22 | 山頂付近  |

柿生中学校カルチャーセミナー  
柿生周辺の古墳とその時代を探る

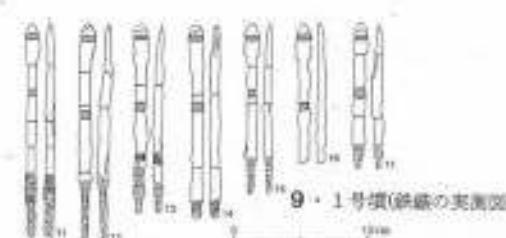
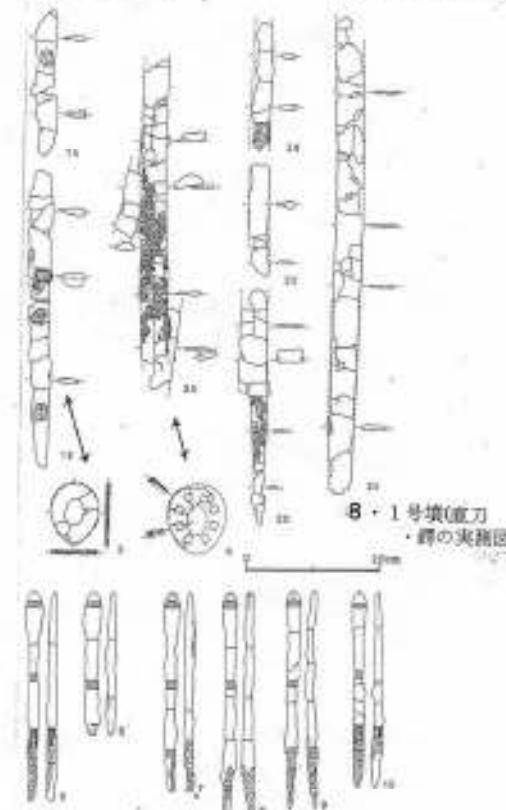
平成 22 年(2010)4 月 28 日(水) 午後 6 時より

場所・柿生中学校視聴覚室

講師・村田 文夫(日本考古学会会員)



入室→次方を使用



横穴墓

→ 墓白石



1・早野横穴墓実測断面図



2・早野横穴墓表面(人物の浮き彫り)

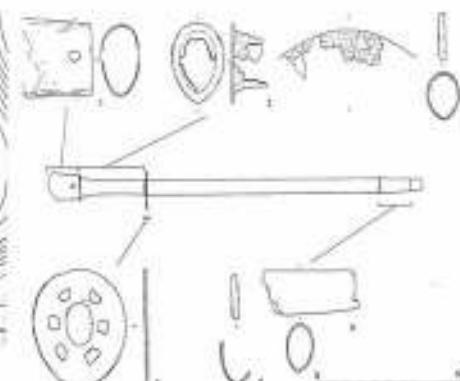


3・早野横穴墓表面(鞍馬の浮き彫り)

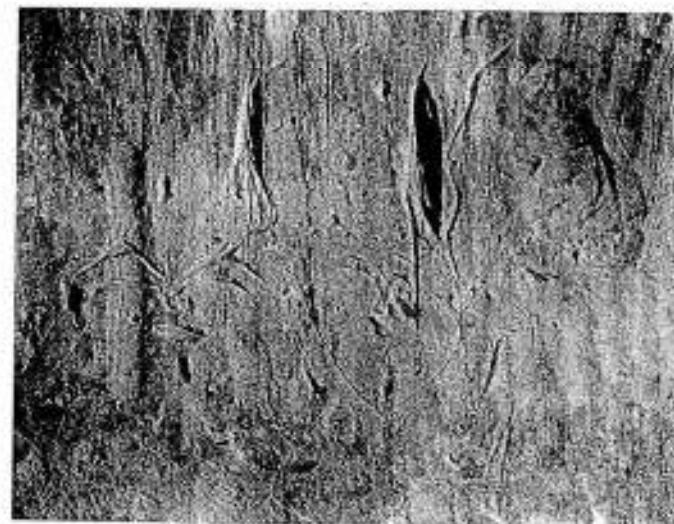
↑方角4112



4・町田市西谷戸横穴墓群の全体図

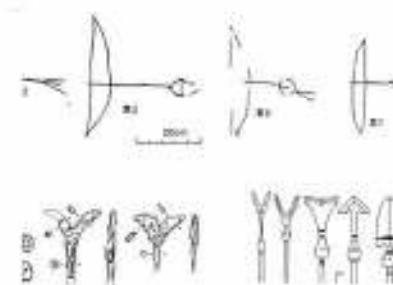


5・西谷戸横穴墓(5号墓発見の主張大刀)



6・西谷戸横穴墓(5号墓発見人物浮き彫り写真)

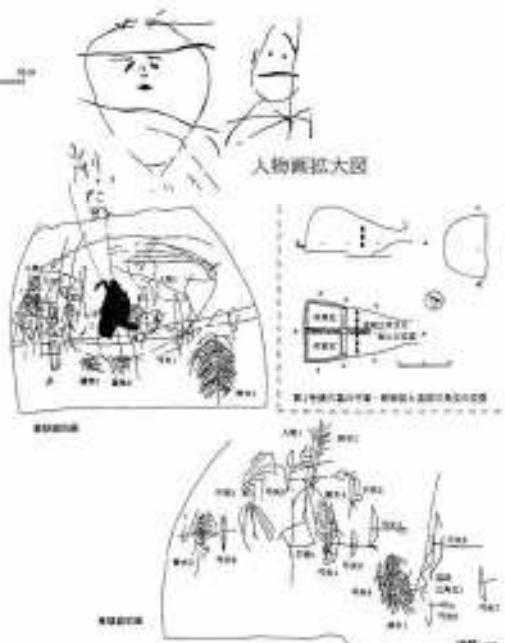
\*玉川文化財研究所提供

10・熊本県右賀ナギノ横穴墓の  
錦刻面(弓矢面に注目)此刀は著者:近藤栄作の著者名(1), 著者の姓(2), 著者の名(3)から名前付けて名づけた  
刀である。販売された刀剣・刀物書(下記)と並んで、刀物研究会で販売する刀剣・刀  
です。

王淨寺白山横穴墓(弓矢面・錦絞面・馬頭彫)



7・横浜市鶴ヶ谷横穴墓奥壁の浮き彫り人物画群

8・王淨寺白山横穴墓の  
馬頭彫

馬頭彫大図

